

2020年12月4日

NTT、「Asia Communication Awards 2020」において 「Smart City Project of the Year」と「Wholesale Operator of the Year」 を受賞

情報通信業界の有力なメディア会社である Total Telecom 社が主催の、アジアで活躍するキャリアやベンダーを対象とする「Asia Communication Awards 2020」において、NTT は「Smart City Project of the Year」と「Wholesale Operator of the Year」の2部門を受賞しました。



今年9回目を迎えた「Asia Communication Awards 2020」は、Total Telecom 社により選出された情報通信分野の専門家が、イノベーションの推進や、新たな目標への挑戦、業績などを評価し、32部門で受賞企業を決定しています。

「Smart City Project of the Year」は、ICTサービスを通し、アジアの都市において社会的にポジティブな影響を与えた特定のプロジェクトや事業者に贈られる賞であり、NTTが受賞したのは今回が初めてです。日本でのスマートシティを支えるサービスやソリューション、マレーシアでの実地検証など、都市が抱えるさまざまな社会課題に対して、ICT技術を活用し集積・蓄積される多様な街データをもとに、安心安全で住みやすい都市の実現に貢献している点が評価され、受賞に至りました。

「Wholesale Operator of the Year」は、ホールセールビジネスにおけるビジネスモデル、パートナー戦略、技術革新などにおいて、最も高い評価を得た事業者に贈られる賞です。SDNをはじめとする新たな技術を積極的に採用している点や、シンガポール・ミャンマー・インド間の新しい大容量光海底ケーブル「MIST」の建設、新型コロナウイルス禍における急激なトラフィック増への対応など、充実したサポート体制を通じた高品質なサービスを提供している点が評価され、今回5度目の受賞となりました。

参考：「Asia Communication Awards」における過去5年の受賞歴

- ・2019年：未実施
- ・2018年：「Operator of the Year」
- ・2017年：「Operator of the Year」、「Wholesale Operator of the Year」、
「The Connected Asia Award」
- ・2016年：「Wholesale Operator of the Year」
- ・2015年：「Operator of the Year」、
「Best Enterprise Service (Global Management One)」